

殿山横穴墓群に関する活用アイデア

1 活用アイデア募集の概要

(1) 募集内容

殿山横穴墓群（副葬品を含む）の教育的・文化的資源としての活用アイデア

(2) 募集期間

平成 28 年 9 月 16 日（金）から 10 月 7 日（金）【3 週間】

(3) 応募方法

郵送、ファクシミリまたは持参

(4) 周知方法

別紙「お知らせ」のとおり周知する。

- ・世田谷区ホームページに掲載
- ・成城、喜多見及び砧まちづくりセンター管内の区広報板に掲示
- ・当該地周辺の区公共施設に設置（砧総合支所街づくり課、成城・喜多見及び砧まちづくりセンター、小・中学校など）
- ・当該地周辺の町会・自治会の掲示板に掲示依頼

(5) 応募者数

11 名

2 応募された主な活用アイデア

(1) 教育的・文化的な活用

- ・横穴墓を作成した技術力を見学者が実感できるよう、3D データを活用するなどして、模型を作成し、地元展览展示する。
- ・出土資料、写真（横穴墓群の全体、古墳から見た喜多見地区）と古墳内部の 3D 映像を見学できるような資料館や資料室を整備する。
- ・横穴墓群や出土品は風化してしまうので説明・解説物が必要。
- ・横穴墓、出土品、周辺の住居跡、見学会の様子、過去の原風景との比較や 3 次元データ(映像)を写真パネルにして展示する。
- ・横穴墓群の場所的・時代的位置付けがわかるような施設を整備する。
- ・教育センター内の郷土学習室で区内の横穴墓群を DVD や 3D の

映像で紹介し、副葬品の解説をするなど世田谷の昔をまとめて学べる場所とする。

- ・小学生などを対象に、当時の生活を表現した校外学習コーナーを設ける。
- ・区内の小・中学校の教材として活用し、市民へ開放する。

(2) 地域のための活用

- ・ジャンクション内に展示施設を整備し、横穴墓全様を示す写真パネル、発掘品、実物大の3号墓のレプリカを展示する。
- ・民家園に歴史コーナーを設置し横穴墓群時代の歴史的な背景と当時の暮らしなどを展示する。
- ・田直公園を含め殿山遺跡公園として整備し、殿山横穴墓群の実物大模型を作成して、住居跡と一緒に展示する。
- ・少なくとも一基は現場保存をして、外側から古墳内部が俯瞰できるように、通路を含めて整備する。
- ・地域交流や学びの場とするため、オープンカフェを併設したミニミュージアムを整備する。
- ・道の駅を整備し、展示スペースを設ける。
- ・未来の住環境の向上にも寄与する緑の空間とともに、展示する。

(3) その他の活用

- ・東名高速道路や外環道のランプの壁面に横穴墓群の全様がわかる写真パネル等を設置する。
- ・ジャンクションの名称を「殿山(トネヤマ)」、「大蔵殿山(トネヤマ)」または「殿山(トネヤマ)遺跡」とする。

3 応募された活用アイデアの一覧

【一覧作成要領】

- ・ご応募いただいた原文のとおり転載する。
- ・活用アイデアについて、網掛けする。

	活用アイデア
1	<p>ランプの盛土の一部に、コンクリート製の建物を作り、その内部に横穴墓全様を示すパネル、発掘品、実物大の3号墓のレプリカを設ける。</p> <p>ランプ盛土の利用が難しい場合は、東名JCT上部利用エリア内に設ける。(内容は と同じ)</p> <p>ランプを走行する車両内から見えるように、ランプの壁面に横穴墓群全様がわかるパネル又は電光表示する。</p> <p>東名高速道路の壁面に巨大な横穴墓群のパネルを設置する。(予算は NEXCO)</p> <p>街づくり課で、東名JCT上部利用をいろいろ検討してきたので、是非、街づくり課もメンバーに加えてください。</p>
2	<p>民家園に歴史コーナーを設置し、今回、発見された横穴墓群時代の歴史背景と当時の暮らしなどを展示する。</p>
3	<p>世田谷区立教育センターの郷土学習室に展示する。発掘現場からは遠くなるが、世田谷の昔をまとめて学べる場所とする。</p> <p>横穴墓群：DVDまたは3Dのビジョンで紹介する</p> <p>副葬品：世田谷区全体から集めて統一的な解説をする。</p> <p>外環道の蓋かけ部分の利用方法のひとつとして、人集めが期待できるミニミュージアムを設置する。オープンカフェと併設することにより、来場者が周辺の緑に囲まれた中でくつろぎながら学び楽しむことができるようにする。同時に地域の交流拠点にする。管理は と同様。</p> <p>外環道のまわりの街作りのひとつとして、多摩堤通り沿いに「道の駅」を開発して、それに併設するかっこうで展示センターを開く。道の駅を利用する不特定多数の人に訴求する効果があるだろう。管理は道の駅に出店する事業者へ委託する。またはシルバー人材センターから派遣してもらう。</p>
4	<p>殿山(トネヤマ)の名称を定着させるため、外環東名JCT(仮称)を殿山(トネヤマ)JCTとする。又は大蔵殿山(トネヤマ)JCTとしたらどうですか(提案)</p> <p>名称は、殿山(トネヤマ)横穴墓群とする。(地元では、トネヤマと呼んでいる。)</p>

	<p>殿山横穴墓群の 3D データを活用し、地元（東名 J C 換気施設管理塔内）に模型を設けること。</p> <p>模型の展示場内には、横穴墓からの出土品も展示すること。</p> <p>やり鉋で整形した高い技術を見学者に実感してもらうため、保存処置した 1,2 号墓の実物大（合成樹脂製で可・・・色も）を再現して展示してください。</p> <p>殿山は、崖線随一の景勝地であった。それに換わる展望台の設置をお願いします。（要望）</p> <p>事前説明とは異なり大きく崩されてしまった現況では、殿山の完全復元は、望むべくもないため。</p>
5	<p>常設コーナーを設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真展示、見学会、古い写真があれば当時の原風景との比較等 ・ 3次元データ（映像）の公開（横穴墓） ・ 出土品の展示は無理なので写真で公開（無理でなければ展示コーナー） <p>殿山近くの住居跡も発掘している様ですので、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ と同様に写真展示、発掘状況写真 <p>可能な限り、当時の生活（歴史的な部分も合せ）を表現してみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生などを対象に校外学習コーナーを設ける。
6	<p>風雨にさらされると失われるので説明・解説物が必要。</p> <p>当該物は記紀の時代らしいが、文字資料はなくとも場所的・時代的位置付けが（つまり 4次元（4D）的に）わかるような施設があるとよい。特に都と区とに別れないように互いにデータが比べられるようにして下さい。</p>
7	<p>貴重な古墳は、現地で見ることがある。</p> <p>少なくとも一基は現場保存をして、中に入れないまでも外側から古墳内部が俯瞰できるように、通路を含めて整備すること。</p> <p>出土資料、全体写真（喜多見地区から見た全体写真）、現地の古墳から見た喜多見地区写真と古墳内部の 3D 映像を見学できるように資料館を整備する。資料館は無理でも、資料室を整備すること。</p> <p>また、資料館（室）では、その時代の体験が出来るような場の確保、指導員の育成・配置が必要。</p> <p>区内小学校、中学校の教材としての活用、及び市民への開放を考えると。その際に、説明案内できるボランティアを区民から募集し、説明できる人材を育成するための講座を開催すること。</p>
8	<p>東名ジャンクション（仮称）を殿山（とねやま）遺跡ジャンクション</p>

	<p>とネーミングしてほしい。</p> <p>遺跡発掘の前、ここは多様な生物、野鳥や昆虫が生息する小山であった。地域の古老は「とねやま」と呼び、水田作業の合間に手を休め、見上げる小山でであったと聴く。江戸時代からすんでいる地域の人々は、この里山を大切にし、副葬品もあらされること無く残っていることから、聖なる禁足地であったに違いない。</p> <p>近年のそういった経緯があること、国分寺崖線の森と湧水の里山の麓、縄文から幾多の時代を経て、人々がいかに暮らしやすい場所であったのかがわかるように、伝えられる方法を考えていただきたい。</p> <p>田直遺跡、下野田遺跡も発掘され、これらは発見された場所にできるだけ即して、展示されるとよい。</p> <p>今後も、ここで暮らしてゆく立場から、未来の住環境の向上にも寄与する、緑の空間とともに、展示できないだろうか？</p> <p>暮らしやすかった大地を改変してしまうことに対し、自然や祖先への畏敬の念を忘れず、理念に組み込んでほしい。</p> <p>見学会には多くの小学生も訪れた。</p> <p>教育的利用に際して、見学した小学生に、どんなところに興味を持ったか？感じたことは？疑問は？などのアンケートを実施してはどうか？</p> <p>検討会有識者委員に、世田谷区で発掘調査し見学会でも解説をされていた宇奈根考古学資料室の寺田氏をいれてはいかがか？</p> <p>「上部空間利用検討ワークショップ」の時点では、遺跡の存在が明らかになっておらず、素案をまとめたからの発掘である。まったくの情報不足であった。素案をまとめることが早すぎたのではないか？再度遺跡の情報とともに、住民と専門家を交えてのワークショップを行うことを希望する。</p> <p>議事録が公開されており、ありがたいが、発言者の名前も載せていただきたいをお願いします。</p>
9	<p>子供達の教育の場（野外）になる様な施設にして頂きたい。</p> <p>高台の場を利用し、世田谷の展望台などを造りその入り口又は側に花などの（野菜等）含め東京みやげとして売れる場所があれば幸いです。</p>
10	<p>東京には道の駅が一つあるだけ。東京への入口、出口になるこのジャンクションに道の駅を作ってほしい。</p> <p>殿山横穴墓は是非残してほしい。</p> <p>木を植え、展望台を作ってほしい。この高台は多摩川を見下ろすこと</p>

	<p>ができる。富士山、そして喜多見、狛江～六郷辺まで見わたせる。絶景の場所である。そうすれば泣き泣き立ち退いた人達も喜んでくれる事と思います。</p> <p>将来の為に、今出来る事は、やってほしいです。</p>
11	<p>現在、現地の隣地にある田直し公園を含め殿山遺跡公園として整備してほしい。その際、田直し公園側崖線に、又は南側斜面に殿山横穴墓群の実物大模型を作成展示してほしい。(壁面に製作)</p> <p>特に南面は東名高速を東京方面に走行時、多摩川を渡る頃から前方にそびえ立つように見え、大変目立つので多面的効果が高いので、世田谷区ひいては東京のPRになるような文化的歴史的レベルの高い、良い物にして頂きたい。墓群の壁画のようなイメージが良い。横穴墓群の他にも近くの大蔵地区から発見されている遺跡(住居跡)も一緒に展示できないだろうか? 検討をお願いしたい。</p> <p>この地域の歴史館のようなものも併設したい。</p> <p>どのくらい前の時代から人が住んでいて、どのような生活をしていたか興味深い身近な遺跡から想像される事象を後世にしっかり伝える施設は現地にあっていつでも子どもから老人までが気楽に立ち寄れる施設であってほしい。</p> <p>又何代も前の祖先から引き継がれ大切に守られてきた農地を外環の建設のために収用された農家の思い、外環が建設される前の現地の様子これまでの経過などを後世に伝えるべく、「外環記録館」も一緒に建設されるとありがたい。</p> <p>いま外環が建設されている時、行政に携わる方は、区長さんから現場の職員さんまでこのことを(外環建設のいきさつ、経過を)後世に伝える大きな責任があると考えていますので、しっかり取り組まれてください。</p>